

令和元年度 自殺予防教育ワークショップ開催要領

1 目的

児童・生徒に対する自殺予防の実施に必要な知識や技術を習得する。

2 主催

山口県精神保健福祉センター

3 共催

山口県教育委員会

山口県公認心理師協会

4 対象者

教員、教育委員会等職員、スクールカウンセラー等専門職

5 定員

60名程度

6 日程及び内容

令和元年（2019年）8月19日（月） 10時00分～16時00分

※詳細は、裏面「令和元年度 自殺予防教育ワークショッププログラム」を参照

7 場所

山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島1062） 一般研修棟 205研修室

8 申込方法等

(1) 申込方法 別紙「令和元年度 自殺予防教育ワークショップ申込書」により
FAXで申込む。（送付票不要）

(2) 申込先 〒753-0814 山口市吉敷下東4-17-1
山口県福祉総合相談支援センター内 精神保健福祉センター
TEL：083-902-2672 FAX：083-902-2678

(3) 申込期限 令和元年8月8日（木）

9 その他

・申込は先着順で受け付ける。

定員を超え、受講をお断りする場合のみ電話等で連絡する。

令和元年度 自殺予防教育ワークショッププログラム

児童・生徒に対する自殺予防の実施に必要な知識や技術を習得することを目的として研修を実施します。

【日 時】令和元年（2019年）8月19日（月）10時00分～16時00分

【場 所】山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島1062） 一般研修棟 205研修室

【プログラム】

9：45～受付

10：00～12：00

講義「自殺予防教育の基本的な考え方や対応について

～北九州市の取り組みより～

講師：シャルマ直美 先生（北九州市スクールカウンセラー）

13：00～16：00

実践交流 テーマ「(仮)自殺予防教育の視点をどのように授業に生かしていくか」

助言者：シャルマ直美 先生（北九州市スクールカウンセラー）

河野 通英（山口県精神保健福祉センター所長）

《講師プロフィール》

福岡県臨床心理士会所属。福岡教育大学卒業後、小学校教員、ネパールの幼稚園教員や社会福祉法人職員を経て、平成12年より小・中・高・特別支援学校のスクールカウンセラーとして、児童生徒・保護者・教職員を対象に相談活動を行っている。その他、適応指導教室や児童相談所、心療内科等でも相談業務にあたっている。

今年度から、県内の全公立学校の児童生徒を対象として、従来の心理教育プログラムに加え、年1回以上「SOSの出し方に関する教育※」を実施することとなりました。具体的な実施に向けて、各学校において準備を進めておられることと思います。

本研修では、前半の講義において、自殺のサインや基本的な対応について学ぶとともに、後半の実践交流では、参加者同士のディスカッションや情報共有、意見交換などを通して、使用する教材やプログラムの進め方等について学ぶ場になると思います。

皆様の参加をお待ちしております。

※社会において直面する可能性のある様々な困難・ストレスへの対処方法を身に付けるための教育

【別紙】

精神保健福祉センター 行（送付票不要） FAX：083-902-2678
（担当：大空）

申込期限 8月8日（木）まで

令和元年度 自殺予防教育ワークショップ申込書

【所属】

【担当者名・電話番号】

氏名	職名	備考

自殺予防教育の実践において、不安な点や困難と感ずることなどあれば、ご記入ください。その他、他の参加者と情報共有したいことや、講師への質問でも構いません。

--